

# 本市教育委員会の 主な施策紹介

「日本で1番子どもを応援するまち ナゴヤ」の実現のために

令和元年12月1日(日)  
教育シンポジウム

# ナゴヤ子ども応援大綱

～日本で1番子どもを応援するまち ナゴヤ～

## 「教育」を「Education」へ!

### 子どもを1人も死なせない。子どもが幸せになる「Education」へ!

- ・「教」の字の「攴」にはムチの意味が入っているといわれている。子どもを型にはめるのではなく、「Education (e=外へ、duce=引っぱること。)」の精神のもとで、「教え込む」授業ではなく、「子どもが考え、自ら学ぶ」授業を推し進め、子どもたちに内在する生きる力を引き出し、人生を応援します。
- ・相談できる子ども。子どもが幸せになる「Education」の推進に取り組みます。

### 「開発的支援」「予防的支援」「治療的支援」という観点で「なごやっ子」の育ちと針路を応援する仕組みを確立!

### 教員に加え、学校にキャリアの専門家の配置を推進し、人生を生き延びるスキルを子どもたちが自ら考え・学ぶ環境づくりを推進!

- ・常勤のスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールアドバイザーとスクールポリスからなる4職種のチームで子どもを応援する日本初の仕組み「なごや子ども応援委員会」を確立して、悩みを解決し、現在の進路にとどまらず「大きくなったら何になるの?」と一緒に考えて、将来の針路を応援します。
- ・「開発的支援」、「予防的支援」、「治療的支援」という観点で子どもと親を応援する考え方(なごや版キャリア支援)を確立し、子どもと親の人生を応援します。
- ・主に教科を担当し、子どもたちが自ら考え、自ら学ぶ授業づくりを行う教員に加え、学校にキャリアの専門家の配置を推進し、人生を生き延びるスキルを子どもたちが自ら考え、自ら学ぶ環境づくりに取り組むことで、子ども一人ひとりの針路を応援します。
- ・子どもの権利の侵害に関して擁護・救済や制度改善等のための勧告を行う独立した第三者機関を設置するなど、子どもの問題に正面から全庁的に取り組みます。

### ナゴヤ郷土愛を大きく育てる「Education」を推進!

ナゴヤは「City of Dreams, Nagoya」夢のまち。先人の歴史を学び郷土愛を育む。日本・ナゴヤの歴史や文化の魅力に誇りを持ち、自らのアイデンティティを形づくる地域や家族などを大切にし、自分の考えを持ち人前で堂々と話せる、グローバル社会で活躍できる人材を育成します。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3第1項に規定する大綱として、上記のとおり定める。

平成27年 5月24日

平成29年 7月14日改正

平成30年11月13日改正

名古屋市長

河村たかし

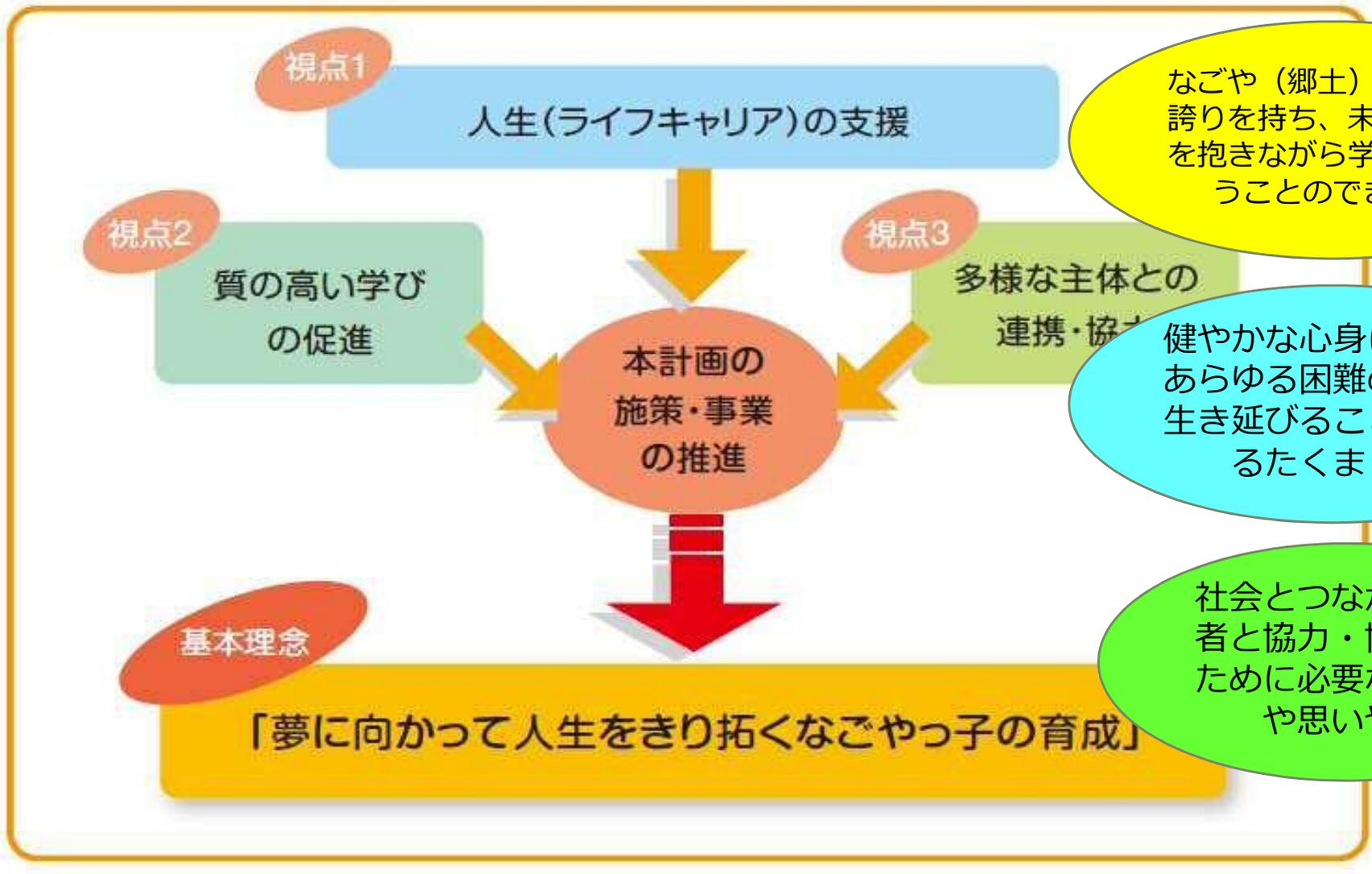
## 第3期名古屋市教育振興基本計画

～夢いっぱいなごやっ子応援プラン～

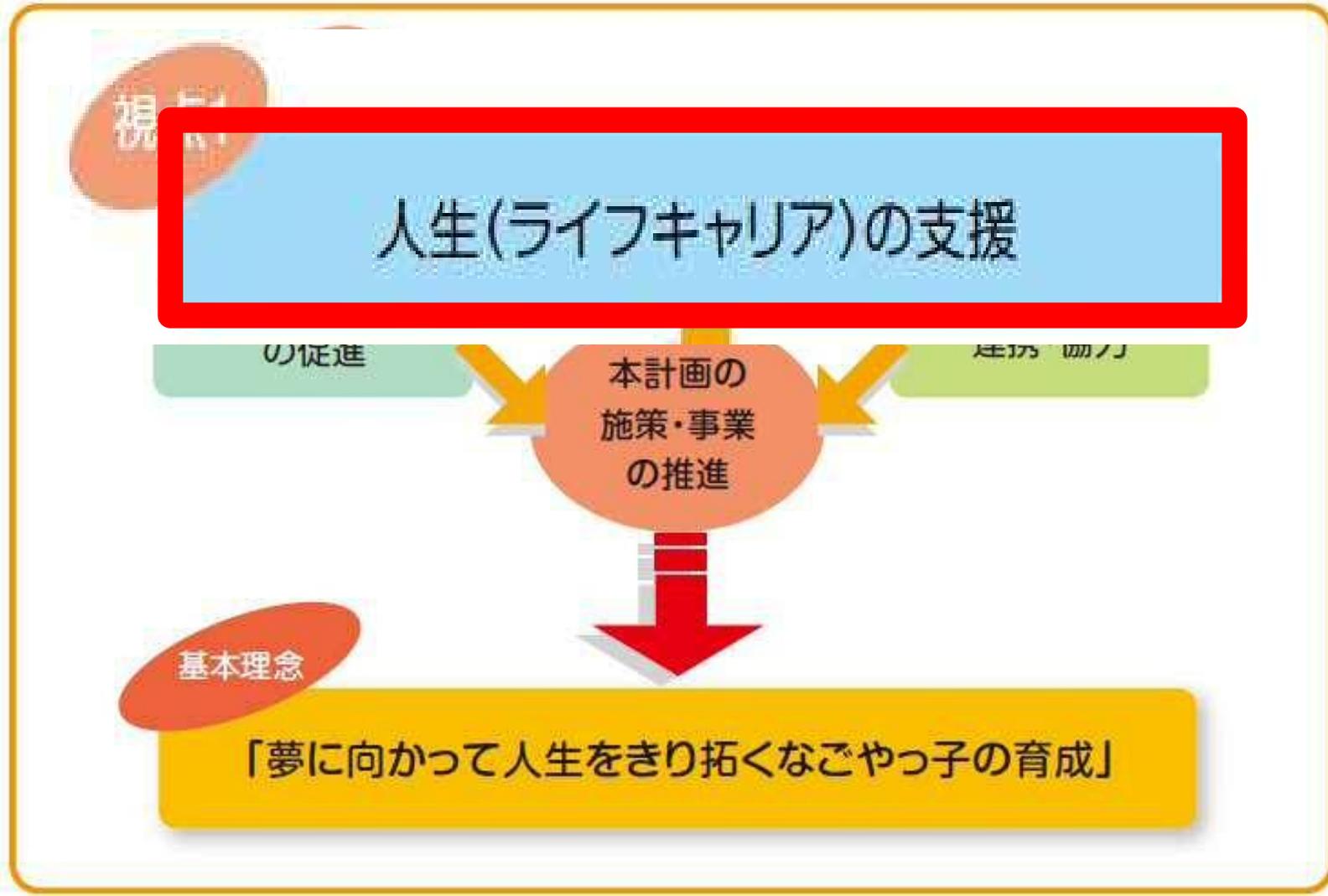
平成31(2019)～35(2023)年度



## 3つの視点



### 3つの視点



## ● なごや版キャリア支援の観点

**「開発的支援」「予防的支援」「治療的支援」という観点で子どもと親を応援する考え方を確立します。**

開発的支援・・・それぞれの子どもの発達によって捉える支援

予防的支援

第1次予防・・・困難が起きることを予防する支援

第2次予防・・・困難が出る兆候がある場合、深刻な問題に  
発展しないよう早期に対応する支援

第3次予防・・・困難が起きてしまった場合、その困難が  
悪化したり、拡散したり、再発しないように  
する支援

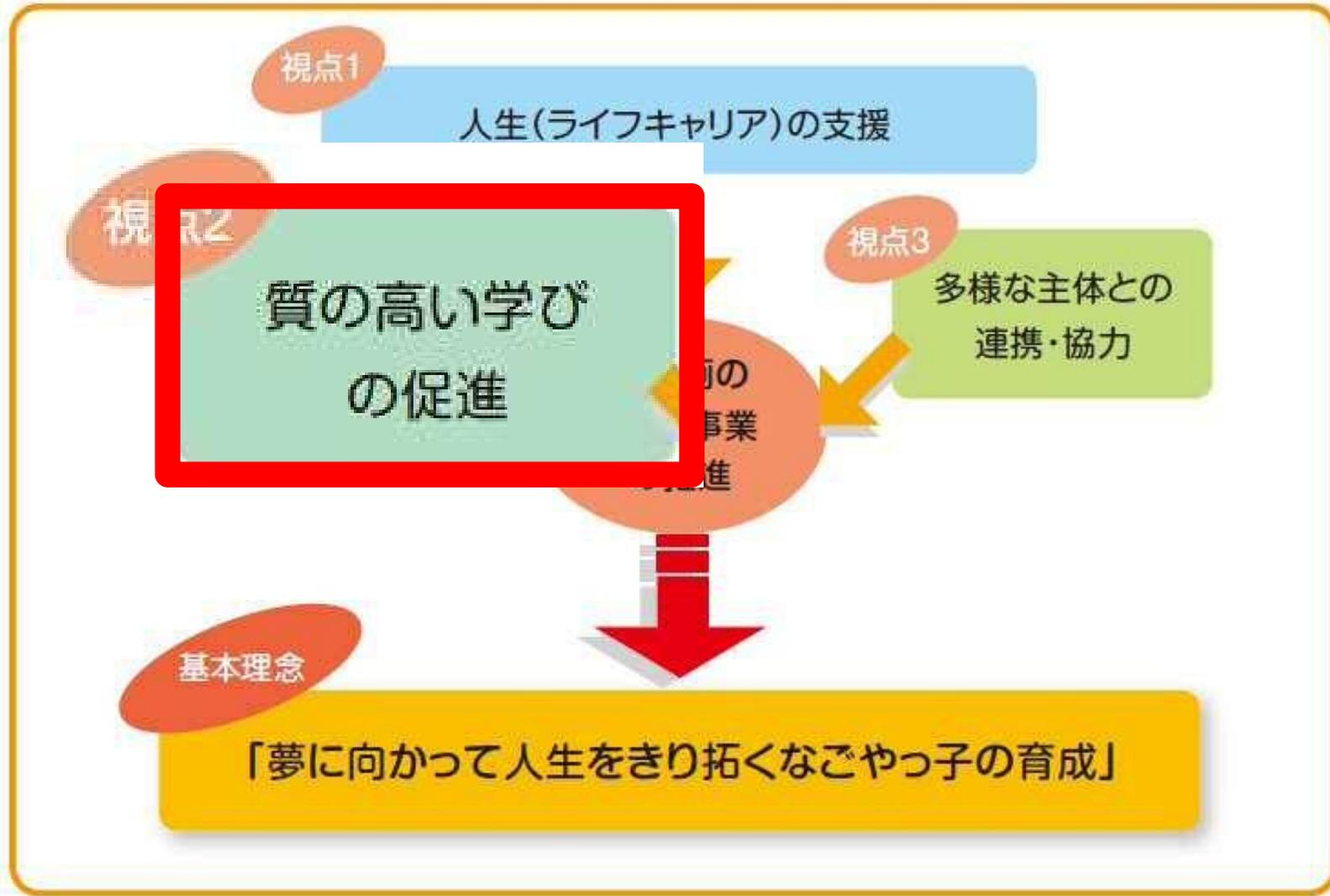
## 「なごやっ子」の育ちと針路を応援する仕組み！

- 「なごや子ども応援委員会」を確立して、悩みを解決し、現在の進路にとどまらず、「大きくなったら何になるの？」と一緒に考えて、将来の針路を応援します。



専門知識や経験を活かして学校と連携をとり、子どもたちを応援します！

## 3つの視点



社会が  
変わる

求められる能力  
が変わる

学校が  
変わる

Society3.0  
工業社会



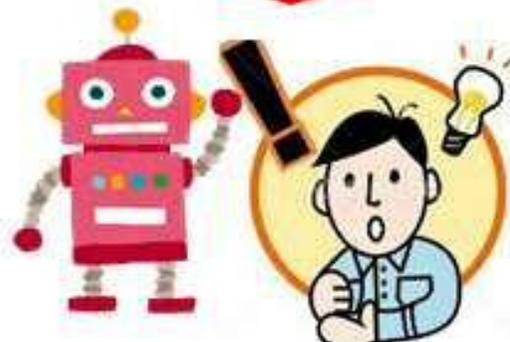
Society4.0  
情報社会

指示されたことが的確にできる

教師が教える



Society5.0  
超スマート社会



自ら考え創意工夫し、解決できる

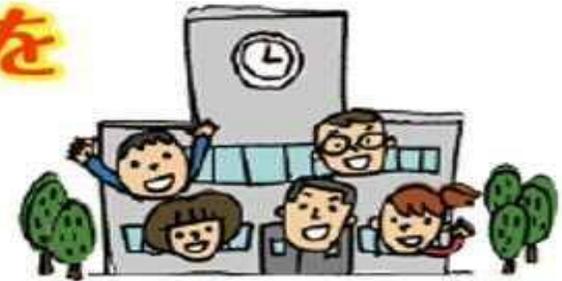


子どもが学ぶ

# ～ Challenge & Change ～

## 公教育の構造転換を

【画一的な一斉授業】から



一人ひとりの子どもを大切にしたい教育の実現のために

【個別化・協同化・プロジェクト型学習】へ

自ら問いをもつ



主体的に探求する



ICT機器も活用



異年齢交流



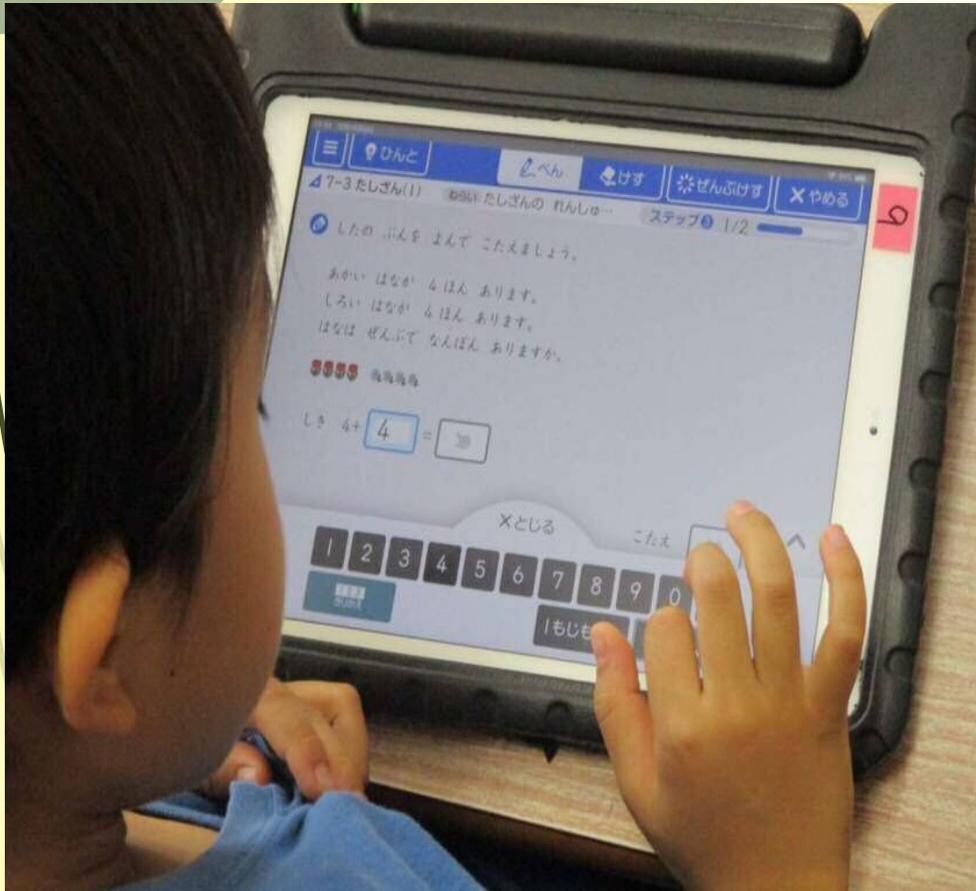
対話や教え合い



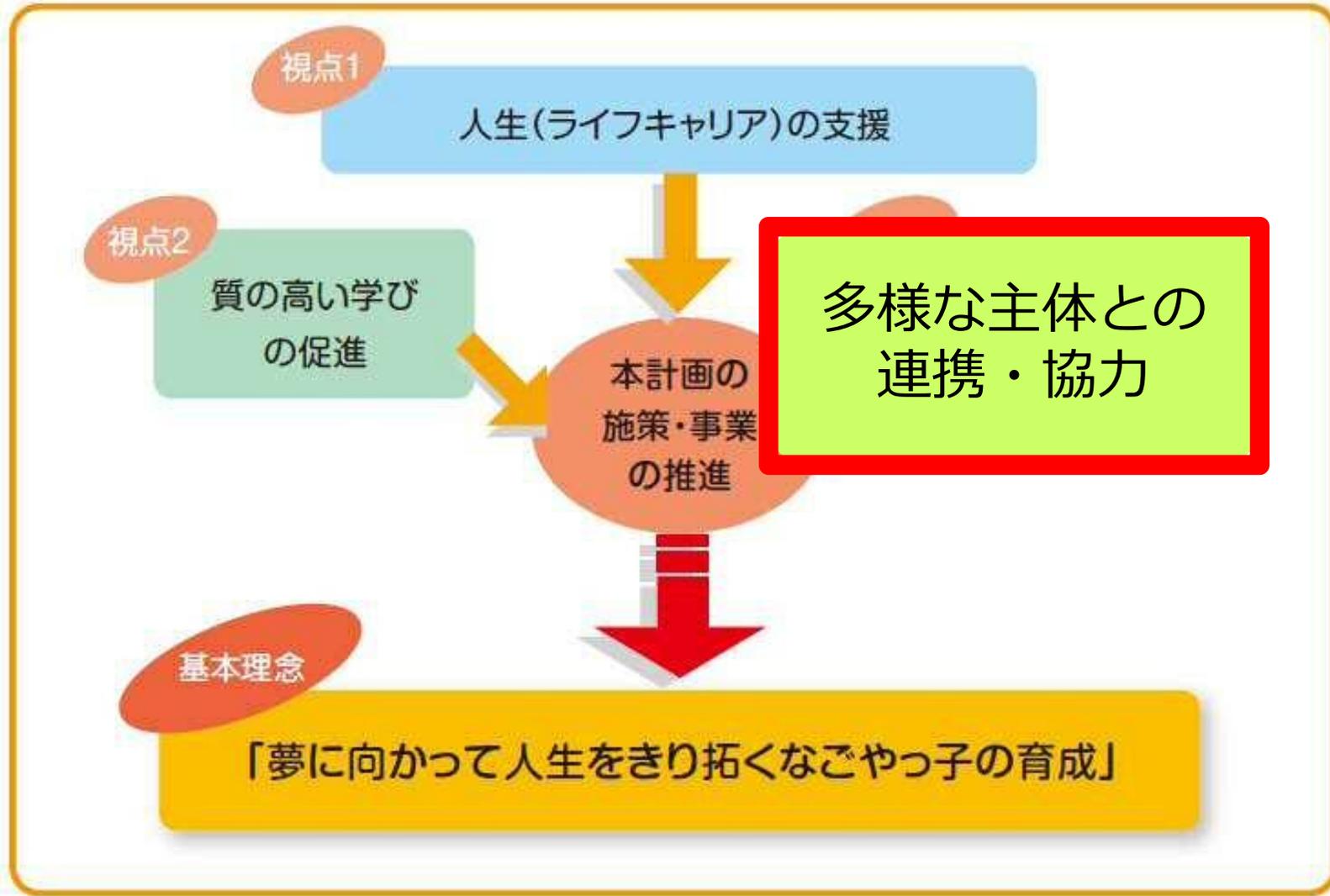
先生はサポート



# モデル校の様子



## 3つの視点



みんなの笑顔を本物に  
**子どもの未来応援プロジェクト in School**

～ Dream Makers NAGOYA 5000 ～



【生き方サポート】



- ☆10-1 職業科スクールのカウンセラーとキャリア支援アドバイザー
- ☆10-2 各のや子どもの発達委員会 等

【学習サポート】



- ☆1-3 学校の先生
- ☆1-7 子どもの未来応援協議会
- ☆11-2 学習支援スタッフ
- ☆4-12 各教科専任職員、教科指導員 等

【生活サポート】



- ☆4-5 学校生活介助アシスタント
- ☆4-8 介助ヘルパー 等



【スポーツ・芸術サポート】



- ☆3-3 各教科専任職員 等

【総合サポート】



- ☆4-4 個別支援学校アドバイザー
- ☆1-16 このほの指導員連携
- ☆7-1 学校の個別化推進のための関係者の調整・スクールサポートスタッフ 等

